

「みんな、がんばったな」



～参加者（5歳）アンケートより～

6月27日午後からの総会に先立って、午前中に総会記念映画会として『ブタがいた教室』の上映会を行いました。親子や学校の先生などを中心に270名が鑑賞しました。

「食」あるいは「教育」について考え、あるいは学ぶことによって意識が変わり、そのことが子どもの食生活や生活習慣に影響を及ぼすという研究結果が、福井大学の戎先生を中心に調査研究した冊子『子どもの食生活と健康・生活習慣及び親の関わり』



り』（ふくい・くらしの研究所発行）にまとめられています。

この映画を鑑賞された方々が映画について家や周りでお話をされ、「食」あるいは「教育」について語り合っ、少しでも行動を変えるきっかけになっていただければと願います。

←

『子どもの食生活と健康・生活習慣及び親の関わりー研究のまとめー』

著：「ふくい・くらしの研究所」食育研究プロジェクト

プロジェクト代表：戎利光氏（福井大学教育地域科学部教授）

定価：500円（会員価格300円）

*お問い合わせは、ふくい・くらしの研究所までどうぞ。



《アンケートによる感想》

☆人間が生きるために食べるということ、いのちを考えさせられるいい機会だった。

☆命をいただいているのを忘れずにしようと思いました。

☆単なる食育というより、「いのち」の『共育』に取り組んでほしい。

☆子どもたちと話をしてみます。

☆我子と一緒に鑑賞させていただきました。考えさせられる映画で、子どもの意識にも深くひびいた映画だったと思います。とても意味のある時間となりました。

☆久々に感激の映画でした。何が大切かを子どもたちに考えさせた教育はすばらしかったです。

☆みんな、がんばったな。（5歳）

☆ぶたがかわいかった。（6歳）

☆PTA行事で上映しようか考えます。

この映画は、非営利活動法人 福井県子どもNPOセンターが、学校や地域での上映会を呼びかけています。地域での上映を検討されている方は、子どもNPOセンターへお問い合わせください。（Tel. 0776-30-0911）